

■文字入力時の特殊キー一覧

Input関数を使用し文字入力を行う際に、特殊キー(「Shift」キーや「Ctrl」キーなど)を入力するための対応コードは、下記の内容となります。

名称	対応コード	ダウンキー	アップキー
BackSpaceキー	"[BS]"		
タブキー	"[TAB]"		
エンターキー	"[Enter]"		
シフトキー	"[Shift]"	"[Shift_Down]"	"[Shift_Up]"
コントロールキー	"[Ctrl]"	"[Ctrl_Down]"	"[Ctrl_Up]"
Altキー	"[Alt]"	"[Alt_Down]"	"[Alt_Up]"
ポーズキー	"[Pause]"		
エスケープキー	"[Esc]"		
PageUpキー	"[PageUp]"		
PageDownキー	"[PageDown]"		
ENDキー	"[END]"		
HOMEキー	"[HOME]"		
LEFTキー	"[LEFT]"		
UPキー	"[UP]"		
RIGHTキー	"[RIGHT]"		
DOWNキー	"[DOWN]"		
PrintScreen/SysRqキー	"[PSc/SRq]"		
Insertキー	"[INS]"		
Deleteキー	"[Del]"		
F1キー	"[F1]"		
F2キー	"[F2]"		
F3キー	"[F3]"		
F4キー	"[F4]"		
F5キー	"[F5]"		
F6キー	"[F6]"		
F7キー	"[F7]"		
F8キー	"[F8]"		
F9キー	"[F9]"		
F10キー	"[F10]"		
F11キー	"[F11]"		
F12キー	"[F12]"		
NumLockキー	"[NumLock]"		
左ウィンドウズキー	"[LeftWindows]"	"[LeftWindows_Down]"	"[LeftWindows_Up]"
右ウィンドウズキー	"[RightWindows]"	"[RightWindows_Down]"	"[RightWindows_Up]"
アプリケーションキー	"[Application]"		
スペースキー	" "または "[Space]"		

【注意】

ショートカットキーを使用する際、ShiftキーやCtrlキーなどキーを押した状態で文字を入力しますがその場合は、必ず「ダウンキー」と「アップキー」をセットで使用してください。

「ダウンキー」のみ使用すると、キーを押し続けている状態となりますのでご注意ください。

例) PlayLib.Window("画面名").Input("[Ctrl_Down]c[Ctrl_Up]");

【スペースキーについて】

スペースキーで、ボタンやチェックボックスをオン・オフしたい場合、スペースキーだけでは動作しない場合があります。その際は、ShiftキーやCtrlキーなどと組み合わせて入力することで動作する箇所があります。

例) PlayLib.Window("画面名").Input("[Shift_Down] [Shift_Up]");